

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	豊岡市立三方小学校 教諭 藤原 典英	研究グループ名 (但馬情報教育研究会)
-----------------	-----------------------	--------------------------

研究テーマ分類番号 (2)

(1)研究テーマ
多様な学びを保障するための ICT 活用実践の研究 ～ ICT 機器の日常的活用を通してつくる「学びの場」の検証～
(2)研究経過及び具体的な取組
<p>7月25日(水) 情報交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内 容：1学期の実践を踏まえて ・実施場所：豊岡市立三方小学校 ・参加人数：6人 ・成果と課題： 特別支援学級でのタブレット型情報端末を活用した実践報告から、視覚情報優位の児童が安定して授業に臨むことができたことや、指先での操作により、微細運動が困難な場合でも書字練習ができるようになったことなどが成果として挙げられた。 <p>今後は、デジタル・アナログ双方のメリット、デメリットを更に検証することにより、それぞれのメリットを生かした授業実践を開発していくことや、デジタルの優位性ばかりを主張するのではなく、デジタルとアナログをシームレスにつなぐ学習環境づくりについて協議を図る必要性があることを確認し合った。</p> <p>8月20日(月) 講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内 容：タブレット型端末の活用について ・実施場所：豊岡市立三方小学校 ・参加人数：6人 ・成果と課題： 講習を通して、タブレット型端末の利点を活かすことにより、教室という場所に限定されない、児童生徒の学びに寄り添う協働学習のスタイルについて模索することができた。また、これまでのPCを活用した授業での指導者側の負担が、タブレット型端末の使用により、かなり軽減できることが実感できた。 <p>ネットワークの安全性や著作権に配慮したコンテンツ作成の検証を通して、教材提示がどの場でも瞬時にできるメリットを生かす工夫を図る必要がある。</p>